

第三十九回帝國議會
衆議院

臨時國庫證券法案外三件

(臨時國庫證券收入金特別會計法案)
(臨時國庫證券法案)
(臨時國庫證券法案外三件)
日本興業銀行法中改正法律案

委員會會議錄(速記)第二回

會議

大正六年六月三十日午前十時十四分開議

出席委員左ノ如シ

江藤 哲藏君

諏訪部庄左衛門君

成田 榮信君

粕谷 義三君

氣賀 勘重君

伊 東 重君

上野 松次郎君

瀧 正雄君

早速 整爾君

正木 照藏君

磯 貝 浩君

森本 是一郎君

川口 木七郎君

出席政府委員左ノ如シ

大藏次官 市來 乙彦君

大藏省理財局長 神野勝之助君

大藏書記官 關場 偵次君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

臨時國庫證券法案

臨時國庫證券收入金特別會計法案

○委員長(江藤哲藏君) ソレデハ是カラ臨時國庫證券外三件ノ委員會ヲ開キマス、一寸議事ノ順序方法ヲ御諮リシマスガ、先ヅ臨時國庫證券法案、其他ノモノヲ各案毎ニ質問ヲ試ミテ、サウシテ四件悉ク質問ガ終ツタ上デ討議決定シタイト思ヒマスガ、ソレデ御異存アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(江藤哲藏君) ソレデハ先ヅ政府委員カラ臨時國庫證券法案ノ御説明ヲ……

○政府委員(市來乙彦君) 唯今大藏大臣ガ他ノ委員會ニ出席シテ居リマシテ、此方ヘ出席スルコトガ出來マセヌ爲ニ、私ガ此法案ノ大體ノ趣意ヲ茲ニ説明致シマス、時局ノ影響ト致シマシテ、我邦ノ所有シテ居ル在外正貨ガ非常ニ増加シテ居ルコトハ申上ゲル迄モ御坐イマセヌ、ソレニ加ヘマシテ本年ニ於キマスル外國貿易ヲ既往ノ實績ヲ基トシテ推定致シマスルニ、益、良好ナ傾向ヲ呈シテ居ルト云フコトモ、是亦申上ゲル迄モ御坐イマセヌ、今外國貿易ニ依リマシテ輸出超過ノ結果、我邦ノ受取ルベキ超過金額ハ、尙外國貿易以外ノ關係カラ我邦ノ受取ルベキ超過額ヲ大體計算致シマスレバ、本年內ニ約八億バカリノ金額ヲ得ベキヤウナ推算ガ立ツノ御坐イマス、此中公債ノ利子其他ノ關係ニ於テ支拂ニ充ツベキ金額ヲ想像致シマスレバ、一億五千萬圓バカリニナリマスノデ、之ヲ差引キマシテ六億五千萬圓バカリハ結局受取超過金額ガ出來ルデアラウト推算ヲ立デ得ルヤウナ有様御坐イマス、是等ノ關係カラ致シマシテ輸出ハ、益、超過スルノ傾向ヲ有チマスル共ニ、内地ニ於ケル爲替資金ノ缺乏ヲ感ズルヤウナ關係ヲ生ジテ參リマス、爲替ガ免角片爲替ニナリマシテ、輸出ノ方ガ輸入ニ對シテ非常ニ超過スル結果、多額ノ爲替資金ヲ必要ト致シマス、在外正貨ハ蓄積ガ殖エルノミデ御坐イマ

ス爲ニ、其結果トシテ爲替資金ノ缺乏ヲ生ズルト云フコトガ、今日ノ經濟界ニ於ケル最モ重要ナ一ツノ事柄デアリマス、之ガ爲ニ或ハ日本銀行ヲシテ兌換券ヲ増發セシメマシテ、爲替資金ヲ作ラシメルト云フコトモ一ノ方法デ御坐イマセウ、併ナガラ斯ノ如キ方法ニハ、亦一面ニ尠ナカラザル弊害ヲ伴ウテ居リマスノデ、通貨ノ膨脹トナリ、物價騰貴トナリ、其他種々ノ弊害ヲ伴ヒマシテ、之ヲ直ニ實行スルコトモムツカシイコト、思ヒマス、唯外國ニ對シテ適當ナル投資ニ依リマシテ、適當ナル緩和ノ途ヲ取ルト云フコトモ一ノ方法デアアルコトヲ失ヒマセヌケレドモ、是亦此方ノ必要トスル程度ニ於テ、急速ニ實行シ得ベキコトデアリマセヌヤウニ考ヘラレマス、サウ致シマスレバ差向キ必要デアリ、最モ效果ノ有ル方法ト致シマシテハ、政府ガ或ル程度ノ金ヲ持チマシテ、爲替銀行ガ海外ニ持ツテ居リマス正貨ヲ買ヒマシテ、内地ニ於テ爲替銀行ニ爲替資金ヲ融通スルコトガ、最モ差向キノ必要ニ應ジ得ベキ方法デアリマス、而シテ之ガ爲ニハ國ガ一ノ資金ヲ持タネバナラヌト云フ必然ノ結果ヲ生ジテ參リマス、國ガ或ル程度ノ金ヲ持タネバナラヌト云フ問題ヲ解決シタイト云フノガ、此法案ノ一ノ目的デアリマス、尙次ノ問題ト致シマシテ聯合國ガ兵器ヲ我邦ニ注文致シマシテ、其代金ヲ我邦ニ於テ支拂ヒマス場合ニ、今日迄ノ例ニ依リマシテモ明カデ御坐イマス如クニ、我邦ニ於テ資金ヲ調達シマシテ、其資金ヲ以テ我邦ニ於テ支拂フスルト云フコトガ、最モ便宜デアリ、又我國ニ於テ最モ利益アル方法デアリマス、殊ニ此方法ニ依リマスレバ、我國ニ於ケル産業ヲ助長スル關係ニ於テ、非常ニ効能ノアル事柄デアリマス爲ニ、是ハ今日ニ於テモ成ルベク努メテ注文ヲ民間ニ取ラシムルコトニ致シマシテ、代金支拂ニ付キマシテハ、日本ニ於テ是ガ資金ヲ調達セシムル方法ヲ取リ來テ居リマス、現ニ今日迄ハ多ク民間ノ銀行團ヲシテ是等ヲ必要ニ應ゼシメテ居ルノ御坐イマスシ、將來モ成ルベク銀行團ヲシテ其等ノ資金ノ調達ヲナシメヤウト云フ方針ヲ持ツテ居リマスガ、併ナガラ或ル場合ニ於テハ、銀行團ノミデ到底之ニ應ズルコトガ出來ナイト云フ場合ヲ生ジナイトモ限ラヌデアリマス、現ニ今日ニ於テモ預金部ヲシテ吾等ノ資金ヲ調達セシメタ實例モアルデアリマス、是等ノ從來ノ經驗ヨリ將來ヲ豫想致シマスレバ、此代金支拂ノ調達ニ付テモ、多少國ガ或場合ニハ自カラ手ヲ下シテ、國ガ其資金ヲ調達シテ聯合國ニ援助ヲ與ヘ、一面内地ノ産業ノ助長ヲシナケレバナラヌト云フ關係ヲ生ズルコト、考ヘマス、是ニ於テ國ガ資金ヲ調達セシメバナラヌト云フ必然ノ結果ヲ生ジテ參ルノデアリマス、前ニ申上ゲマシタ此ニ一様ノ關係カラシテ、國ガ一定ノ資金ヲ持ツコトニシナケレバナラヌ、此二ツノ目的ヲ達シマスル爲メニ、茲ニ臨時國庫證券ト云フモノヲ國ガ發行致シマシテ、是ニ依ツテ得マシタ所ノ資金ヲ以テ、一面ニ於テハ主トシテ爲替銀行ノ有テ居リマス在外ノ正貨ヲ買ヒマシテ、爲替銀行ニ對シテ爲替資金ノ融通ヲ付ケタル、尙一面ニ於キマシテハ聯合國ガ我國ニ對シテ注文シテ居リマス支拂代金ヲ之ニ依ツテ國ガ調達シテ與ヘマシテ、サウシテ完全ナル支拂ヲサセマシテ、一面ニ産業ノ助長ヲ圖ツテ參リマス、是ガ即チ本案ノ主意デアアルデアリマス、尙付加ヘテ申上ゲテ置キタイト考ヘマスガ、此ノ如キ方法ニ依リマシテ國ガ

市場ノ資金ヲ吸收スルコトニ參リマスケレドモ、其結果ニ於テハ何等ノ憂フベキ影響ヲ市場ニ及ボスコトハ無カラウト考ヘマス、ト申上ゲマスノハ、先程來申上ゲマシタ所デ明ラカデアリマス如クニ、此吸收ヲ致シマシタ資金ハ、一面ニ於テ直チニ爲替銀行ヲ經マシテ輸出業者ノ手ニ渡ルデアリマスシ、又一面ニハ外國政府ノ手ヲ經ル形ニナリマスガ、是モ亦直チニ製産者ニ資金ガ渡ルデアリマス爲メニ、資金ガ形ヲ變ヘルヤウニ過ギナイノデ、同ジク日本ノ市場ニ在ルコトハ疑ナイデアリマス、此關係ニ於キマシテ、此ノ如キ方法ヲ取リマスコトガ非常ニ有效デ御坐イマス共ニ、市場ニ對シ良好ナラザル影響ヲ與フルコトハ少シモ無カラウト考ヘマス、以上ノ主義ニ依リマシテ本案ノ規定ヲ編ミマシタ次第デアリマス、是ハ極メテ大體デ御坐イマスガ、尙細カイ點ニ付キマシテ申上ゲルコトハ、御質問ニ應ジテ致スコトニシタイト考ヘマス

○瀧正雄君 今ノ御説明ニ依テ大體其目的ヲ了解シマシタガ、唯今頂イタ軍需品ノ決濟未決濟ノ數字デス、アレヲ見マス、未決濟ノ高ガ過去ニ於テモ既ニ二億二百七十五萬五千二百二十一圓、斯ウ云フ多額ニ上ツテ居リマス、サウシテ見ルト、今此處軍需品代金ノ決濟資金トシテ之ヲ充用シヤウト云フ御考デアリマスケレドモ、既ニ是ダケノ未決濟ノ古イ代金モアル、サウシテ見ルト、新ラシク尙軍需品ノ注文ニ應ズル計畫ヲ古イヤツヲ支拂フテ行クト云フ御考ト、其間ニ割合ハドウ云フ工合ニナリマスガ、新ラシイ軍需品ノ注文ニモ出來ルダケ應ジテ行クト云フ、其出來ルダケ應ジテ行クト云フ御考ナレバ、其割合ヲドンナ工合ニ見當付ケラレカ、大體ノ御考ヲ承ルコトガ出來タラ好都合ト思ヒマス、夫カラ又モウ一ハ、本年一月デシタカ、善ク記憶シマセヌガ、初ニ當ッテ政府ノ第三回ノ債券ヲ募集セント試ミタル際ニ、露國側ハ軍需品ノ注文ト云フコトヲ條件ト大藏證券ノ募集ト云フコトヲ先決セシメテ即チ軍需品ヲ注文シマス、云フコトヲ條件トシテ募集スルト云フコトヲ露國ノ當局ノ方カラ云ツタヤウニ聞イテ居リマスガ、當時我銀行團ハ其危險デアアルコトヲ察シテ、手ヲ退イタト云フヤウナ事情ニナツテ居リマス、シテ見ルト政府ハ露國ノ軍需品ニ付テハ政府——殊ニ現今ニ於テハ露國ノ政治上ノ内情モ確定シナイト云フ按排デ、多少危險ノ點モアリマスガ、此點ニ付テハ相當ノ計畫、御考ガアル事ヲラウト思ヒマス、勿論本員ト雖モ露國ノ危險ナルヲ慮レルトカ、或ハ杞憂ヲ抱クト云フコトハ毛頭アリマセヌガ、若シ露國ガ十分ニラ還濟スルコトガ出來ナイヤウナ場合ニハ、我國ト經濟上ノ密接ノ關係アル東部ノ西伯利亞等ニ於テ、或ハ鑛山等ニ對シ我國ガ利權ヲ得ルヤウナ擔保ノ取方モアルカモ知ラヌガ、斯ウ云フヤウナ點ニ關シテ何か御計畫ガアレバ、承ルコトガ出來タラ、審査ノ上ニ好都合カト思ヒマス、此二點ヲ御尋シタイ

○政府委員(市來乙彦君) 御答致シマスガ、露西亞ノ注文品其他聯合與國ノ注文品ノ代金ノ未決濟ニナツテ居ル金額ハ、唯今御問ノ内ニアリマスヤウナ計數ニナツテ居リマス、夫デ此國庫證券案ニ計上シテアリマス所ノ國庫債券最高發行額ハ一億圓トナツテ居リマスカラ、其二億圓ノ全部ヲ充テ、モ尙不足デナイカト云フ御疑ノ出ル、ハ尤ト考ヘマス、併ナガラ先程モ私が申上ゲマシタヤウニ、軍需品ノ代金ノ調達ト申シマスコトハ、成ルベク民間ノ人ヲシテ殊ニ銀行團ヲシテ之ニ應ゼシムルト云フ大體從來取リ來タ方法ガ最も適當デアアルデアリマシテ、將來ニ於テモ成ルベク銀行ヲシテ引受ケサセヤ

ウ、銀行團ニ於テ到底及バナイ場合、國が自ラ手ヲ下ス外ナカラウト云フ考ヲ有ッテ居ルデアリマス、直チニ二億圓ノ全部ヲ初カラ國が其方ニ向ケヤウト云フヤウナ最後ノ手段ヲ取ル程ノコトハナカラウト考ヘマス、從ッテ其二億圓ノ殘リニ就キマシテモ、銀行團ニ於テ應募シ得ルダケノ應募ヲ試ミシムルコトニ致サセタイ考デアリマシテ、ソレノ及バヌモノガ二億ノ範圍ニ入ルト云フ結果ニナリマスカラ、其點ハ今日ニ於テ本案ニ規定シテアリマスル二億デ直チニ不足デアルト云フコトモ申サレナイト考ヘマスガ、若シ又茲ニ規定シテ御坐イマスル二億ノ中、漸次發行ヲ致シマシテ、結局最終額ニ達シマシタ場合ニハ、或ル時機ニ於テ必要ガアレバ此金額ヲ増加スル方法モ自ラ付クデアリマシテ、初カラ此金額ヲ大キクシテ置キマスモノ、方法デ御坐イマスガ、併ソレハ今日ニ於テハマダ必要ヲ認メテ居リマセヌト、初メカラ金額ヲ大キクシテ置キマスコトハ、或ハ誤解ヲ生ズルヤウナ虞モナイデアリマス、旁、先ヅ以テ二億圓トシテ置キマシテ、將來ハ成ベク銀行團ヲシテ應募セシメルガ、及バナイ所ニ對シテ政府が手ヲ盡サウト云フヤウナ主意デゴザイマス、尙此二億圓ト雖モ、直チニ初カラ一億若クハ二億ト云フヤウナ大キナ資金ヲ政府ノ方ヘ吸收スル必要ガアラウトモ思ヘマセヌシ、又此ノ如キ方針ヲ執ル積リモアリマセヌ、必要ニ應ジニ二千萬圓ナリ五千万圓ナリト云フ金額ヲ、必要ノ程度ニ應ジテ吸收シテ調達シタラ宜カラウト云フヤウナ考ヲ有ッテ居ル次第デアリマシテ、極メテ穩健ナル方法ヲ取ッテ此實行ヲ圖ラウト云フ考デアリマス、尙既ニ支拂未濟ニ爲ッテ居リマスモノト、將來新ナル注文ニ對スル代金ノ調達ヲ致シマスル割合ハ、今申上ゲルヤウナ主意デ御坐イマス爲メ、豫メ計畫ヲ立テ方針ヲ定メテ、區分ヲシテ此仕事ニ著手スルト云フヤウナ順序ニナツテ居リマセヌノデ、時ノ宜キニ從ッテ何レニ對シテモ調達ノ方法ヲ立テタイト考ヘテ居リマス、尤モ茲ニ明カニ申上ゲテ置キタイト考ヘマスノハ、既往ノ分デ已ニ支拂ノ時期ニナツテ居ルモノニ對シテハ、無論調達スル必要ガアラウト考ヘルト共ニ、新ナ注文ガアリマシタ場合ニハ、成ベクソレヲ引受ケサセルコトニ致シマシテ、之ニ對シテモ十分ニ調達ノ途ヲ講ジマシテ、産業ノ發達ニ資スル所アラウト認メテ居リマス、ソレカラ第二ノ點デゴザイマスガ、前ニ露國政府ガ資金ノ調達ヲ請求シテ參リマシテ、之ニ就キマシテ終ニ話ガ成立ツニ至ラナカッタト云フ御話デアリマスガ、是ハ銀行ガ危險ヲ顧慮シテ手ヲ引イタト云フ事情デハナカッタヤウニ承知シテ居リマス、但シ其條件ノ點ニ於テ折合ハナイト云フ所ガアリマシタ爲メ、自然成立シナカッタモノト信ジテ居リマス、ソレカラ完濟ガ出來ナイ場合ニ於テハ、如何ナル方針ヲ執ルカト云フ問題ニ就キマシテハ、是ハ例ヘバ露國デアリマスナラバ、今日ノ露國ノ現狀カラ考ヘマシテ、既ニ日本ガ應募シテ居リマスモノ、期限ガ到來致シマシタ時ニ、必ズドレモ完濟シ得ベキモノトハ勿論見ルコトガ出來ナイト考ヘマスガ、併ナガラ是ハ其時期ニ至リマスレバ借換ヲスルト云フコトハ、一般ニ有勝チノコトデアリマスノデ、初ノ期限ニ至ッテ直ニ完濟スルコトガ出來ナイカラト云フ、今御質問ニナルヤウナ方法ヲ取ルト云フ必要モナカラウト考ヘマス、ソレハ適當ノ延期ヲ致ス、即チ借換ノ方法ニ依ルト云フコトガ、最も適當ノ方法デアラウト考ヘマス、此ノ如ク致シマスレバ、御質問ニナリマシタヤウナ事實ハ、近キ將來ニ於テ直ニ發スルヤウナコトハ今日想像サレナイカト考ヘマス、併ナガラ極ク極端ノ場合ニ就テ考ヘマスレバ、ソレハ幾度償還期限ガ到達致シマシテモ、償還スルコトガ出來ナイト云フ關係ニデ

モナリマスレバ、或ハ其借換ハ政府が引受ケテ、政府ノ債權ニスルト云フヤウナ關係ニスル必要ガ起ルカモ知レマセヌガ、政府が其債權ヲ持ツト云フヤウナ關係ニデモナリマスレバ、或ハ今御話ニナルヤウナ特殊ノ擔保ヲ提供サセルヤウナコトヲ必要トシ、又ハ便宜トスルコトガ到來スルカモ分リマセヌ、ソレニハ露國政府ト日本政府トノ關係ガ最モ便利デアラウト考ヘマス、若シ自然ニサウ云フ關係ヲ生ズル場合ガ到達致シマシタラバ、ソレハ適宜ノ方法ヲ取リマセウ、又取リ得ルコト、考ヘマス、併ナガラ今日ニ於テハマダサウ云フ場合ヲ想像スル必要モナイデハナイカト考ヘマス

○委員長(江藤哲藏君) 此場合一寸申上ゲテ置キマスガ、臨時國庫證券收入金特別會計法案モ關聯シテ居リマスカラ、同時ニ御質問ニナッテ宜カラウト思ヒマス

○川口木七郎君 一寸伺ヒマス、私ハ法律案ヲ持テ來ルノヲ忘レマシタガ、臨時國庫證券法案外三件ノ委員會トナッテ居リマスガ、外三件トハ何デゴザイマスカ

○委員長(江藤哲藏君) 外三件トハ、一件ハ今ノ臨時國庫證券收入金特別會計法案、今一ツハ戰時貯金法、日本興業銀行法中改正案、是レダケデゴザイマス、ソレデ今討論ニ上ッテ居ルノハ、臨時國庫證券法及臨時國庫證券收入金特別會計法案、此二ツノ御質問デ御坐イマス

○成田榮信君 一寸、次官ノ居ル間ニ書類ヲ請求シテ置キマスガ、興業銀行ノ整理案ト云フモノガアルヤウニ聞及ンデ居リマス、其書類ヲ總テ戴キタイ積リテ御坐イマス、ソレカラ興業銀行ガ大正二年度ノ頃デアッタラウト思ヒマスガ、大整理ヲ行ハレマシタガ、其後ノ貸付ハドノ様ナ種類ノモノニ貸付ケタルカ、整理後ニ於テ再ビ整理スルヤウナコトガアルカナイカ、必ズナイト言ハレラデアラウガ、然ラバ十萬ナラ十萬ト云フ主ナルモノニ就テ、年々利息及ビ元金ガ適當ニ約束通リニ支拂シ來リタルヤ否ヤト云フ種類ヲ、此案ノ審議ノ時ノ資料トナルト思ヒマスカラ、ソレヲ請求シテ置キマス、ソレカラ一寸御尋フ致シテ置キタイノハ、唯今ノ法案ニ就キマシテハ、洵ニ時ヲ得タ法案ト自分ハ心得テ居リマスガ、此案ノ出ルマデニ露國ノ國情ガ御承知ノ如クニ混沌ト致シテ居リマスニ就テ、露國カラノ註文ヲ受ケタ工業家ハ、頗ル金融ノ圓滿ヲ缺イテ居ル、民間銀行家ニ相談シテモ、不安ノ意味ニ於テニ應ジナイト云フヤウナコトデ、所謂政府ハ註文ヲ引受ケルト云フコトニ就テハ、御獎勵ヲシテ居リナガラ、又受ケテヤリツ、アルニ拘ハラズ、此金融ノ圓滿ヲ缺キ、爲ニ今日デハ頗ル困却シテ居ルト云フヤウナモノモ耳ニ致シテ居リマスガ、本案ノ實施前ニ於テ斯様ナ悲慘ナ目ニ遭フテ、或者ハ潰レヌマデモ其仕事ヲ中止スルト云フヤウナ現狀ニアルヤウニ、吾々ハ聞及ンデ居ルモノモアリマスガ、此等ニ就テ政府ハ如何ナル救済ノ方法ヲ執ッテ獎勵ノ目的ヲ徹底スルヤウニ十分ニ御援助爲サレル御意見ガアルカ否ヤト云フコトモ一言承ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(市來乙彦君) 御答致シマスガ、唯今ノ御話ノ露國ガ我國ニ註文シテ居リマスル軍需品代金ノ未拂ニナッテ居ル部分ニ就テデアラウト考ヘマス、其金額ト云フモノガ今日現ニ七八千萬圓ニ上ッテ居ルコトモ能ク承知ヲ致シテ居リマス、之ニ就キマシテハ唯今ノ御話ノヤウナ事情ガ前ニ矢張りアリマスルコトヲ承知シテ居リマシテ、日本銀行其他適當ノ所ニ屢々大藏省アタリカラモ交渉ヲ致シマシテ、何トカ援助ノ途ハナイカト云フコトモ講究シツ、今日迄續イテ居ルヤウナ次第デ御坐イマス、此法律案ガ成立致

シマスレバ、或ハ銀行團ニ於テ斯ノ如キモノヲ引受ケテ資金ノ調達ヲスルコトガ出來ナケレバ、政府ガ此法律ノ適用ニ依リマシテ、サウ云フモノ、救済ノ途ヲ立テル必要ガ、或ハ先ヅ前ニ起ルカモ知レヌト云フヤウナ考モ有ッテ居リマス、併ナガラ申迄モナク、此法律案ノ成立ヲ致シマスルマデニハ未ダ時モアルコトデ御坐イマスルシ、ソレデ若シ万一間ニ合ハスト申シマスルナラバ、矢張り何トカ適當ナ方法ヲ取ラナケレバナラヌト云フヤウナ考ヲ有ッテ居リマスルガ、今日銀行團ガ直チニ此七八千萬圓ノ資金ノ調達ヲスルコトガ出來ルカドウカ、稍々疑ハシイヤウナ狀態ニアリマスルノデ、國ト致シマシテハ勿論サウ云フ民間產業家ノ窮狀ヲ救ハネバナラヌト云フコトニ焦慮シツ、考ヘテ居ルヤウナ次第デ御坐イマス、何トカ適當ナ方法ヲ取リタイト考ヘマスルシ、此法律ノ發布マデニ適當ナル方法ガ出來マセヌナレバ、此法律ノ施行ノ結果ト致シマシテ、サウ云フモノニ就テ救済ノ途ヲ取ルノガ當然ノコトデ御坐イマシテ、政府ハ出來ルダケノ盡力ヲスル考ヲ有ッテ居リマス

○成田榮信君 了解ヲ致シマシタガ、實ハ吾々ノ調査シマスル所ニ依リマスルト云フト、日本銀行及興業銀行ニ幾ラ交渉シマシテモ、誠ニ其要領ヲ得ヌ、寧ロ何等此政策ノ下ニ活動シヤウト云フヤウナル意思ガナイト云フヤウニ聞及ンデ居リマス、吾々ハ衝ニ當ッテ譯デモアリマセヌガ、實ハ此案ガ出マス前ニモ日モアリマセウシ、又之ガ實施セラレルノニモ未ダ相當ナル日ガ掛カルモノデアリマス、斯ウ云フヤウナ工業ヲ實際ニヤッテ居ル者ハ、一日一刻ヲ爭ヒ、爲ニ非常ナル仕事ノ圓滿或ハ其物資ヲ製造スル上ニ於テ、既ニ生産力ニ直ニ關係スルモノデアリマス、是ハ一日ヲ爭フ位ノコトデラウト思ヒマス、例ヘバ職工ガ五千人アルモノガ二千人ニシナケレバイケンナイト云フヤウナコトモ、是ハ經濟金融ノ關係カラ既ニ起キテ來ルコトデアリマス、是ハ私共露骨ニ申シマス、政府ガ獎勵スルコトハ至極宜イコトデ御坐イマスガ、其結果マデ見ナイト云フコトハ寧ロ不親切ナコトデアリマス、聲デノミ言ウテ實ハ行フ意思ガナイノデアルカト云フ位マデニ吾々ハ痛切ニ考ヘテ居ル、是ハ餘程早ク御意見ガアリマスノヲ、幸ニ之ヲ現實スルヤウニ救済シテヤルコトガ、國家トシテ甚ダ適當ナコトデラウト思ウテ居リマスカラ、至急ニ御願ヲシタ方ガ宜カラウト思フ

○政府委員(市來乙彦君) 御希望並ニ御注意ノ點ハ十分ニ了承致シマシタ、尙ホ能ク講究ヲスルコトニ致シマス

○川口木七郎君 唯今マデ政府委員ノ方ハ原案ニ就テノ御說明ハ濟ミマシタノデスカ

○委員長(江藤哲藏君) 御質問ガアレバ如何ナルコトモ答辯スルト云フコトデ御坐イマスカラドウカ……

○川口木七郎君 興業銀行ノ事ニ就テモ、モウ御說明ハ濟ンダデアリマス

○委員長(江藤哲藏君) 今臨時國庫證券法案トソレカラ臨時國庫證券收入金特別會計法案、之ニ就テ質問ヲ試ミテ居リマス、餘リ混雜シナイ方ガ宜イデアラウト思ヒマスカラ——未ダ此政府委員ノ方カラ特別會計法ニ就テノデスネ、大體ノ御說明ハナイデスガ、之モ今ノ場合ニ御說明ニナッテ置ク方ガ皆サン御質問ニナルノニ便宜ガ好クハナイカト思ヒマス

○政府委員(神野勝之助君) 一應御說明申上ゲマス、臨時國庫證券收入金特別會計法、即チ此臨時國庫證券法ニ依リマシテ收入シタル資金ヲ一般會計ノ歲入歳出ト區別シマシテ、特ニ特別會計トシテ其資金ヲ整理シヤウト云フ爲ニ此法案ヲ提出

致シマシタノデアリマス、ソレハ詰リ此臨時國庫證券ニ依ッテ得ル資金ト云フモノハ、政府ノ事業其他ノ歳出ニ之ヲ充テルト云フ性質ノ資金ニアラズシテ、簡單ニ申シマスレバ國際金融ノ調節ト云フ方ノ運用資金ニ之ヲ使ハウト云フ性質ノ金デ御坐イマスルカラ、之ヲ一般會計ノ歳入歳出ト致シマスルニ於テハ、國庫ノ歳計ト混同致シマシテ甚ダ面白クナイ、又性質上サウ云フコトヲスベキモノデナイノミナラズ、一般會計ノ資金ト云フモノハ、運用スルト云フコトヲスベキ性質ノモノデハナイノデアリマス、然ルニ此臨時國庫證券ノ資金ト云フモノハ、之ヲ運用シテ爲替資金ノ運轉圓滑ヲ圖リ、若クハ外國ノ與國ノ軍需品ノ支拂代金ノ決済ノ便宜ニスル資料ニ充テヤウト云フノガ趣意デ御坐イマスカラ、一言デ申シマスレバ此金ハ運用スルコトヲ主眼トシテ居ル資金デアアルノデアリマス、ソレデアリマスルカラ此歳入歳出ト云フモノハ、特別ニ特別會計ト致シマシテ之ヲ整理シヤウト云フノガ主たる目的デアアルノ御坐イマス、ソレデ各條ニ互ッテ一々申上ゲル必要ハナイヤウデアリマスルガ、此第七條ニ於キマシテ本會計終結ノ場合ニ於テ、剩餘ガアツタ時ハドウスルカ、足リナカッタ時ハドウスルカト云フコトヲ此處ニ規定シテアルニ就テ一言申上ゲテ置キマス、此資金ヲ得マスル以上ハ、正貨ヲ買ッテ之ヲ外國ニ於テ運用スル、或ハ與國ノ債券ヲ引受ケテ運用スルト云フヤウナコトヲ致シマシテ、運用ヲシテ其結果若干ノ利殖金ノ收入アルコトヲ豫想シテ居リマス、豫想シテ居リマスガ、一面ニ於テ臨時國庫證券ト云フモノヲ發行致シマスルカラ、其利子其他之ニ關聯スル雜費等ヲ要シマスル今日、大體豫想スル所ハ先ヅ損ヲスルヤウナコトハ無イト豫想ハ致シテ居リマス、即チ收入金ノ利殖ヲ以テ臨時國庫證券ノ利子其他ノ費用ヲ支辨スルニ足ルトハ考ヘテ居リマスガ、併シ事情ニ依ッテドウ云フコトガアツテ不足スルヤウナ結局缺損ガ多少立ツト云フヤウナコトが無イトモ限リマセヌカラ、サウ云フ場合ヲ豫想シテ、此會計ガ終結スル場合ニ至ッテ、若シ剩餘ガアレバ之ヲ一般會計ニ繰入レ、不足ガアレバ一般會計ヨリ補足シテ缺損ヲ了スルト云フ趣意ヲ以テ第七條ヲ規定致シマス、他ノ事ニ付テハ前ニ申上ゲナクトモ明瞭シテ居リマスカラ、若シ御質問ガアリマスレバ申上ゲマス

○委員長(江藤哲藏君) 他ノ案ニ移ッテ質問ヲ試ミル時間モナイヤウデアアルカラ、本日ハ之デ散會致シマス

午前十時五十三分散會